

学校だより

さくらっ子

四日市市立桜小学校

令和2年1月15日

第20号



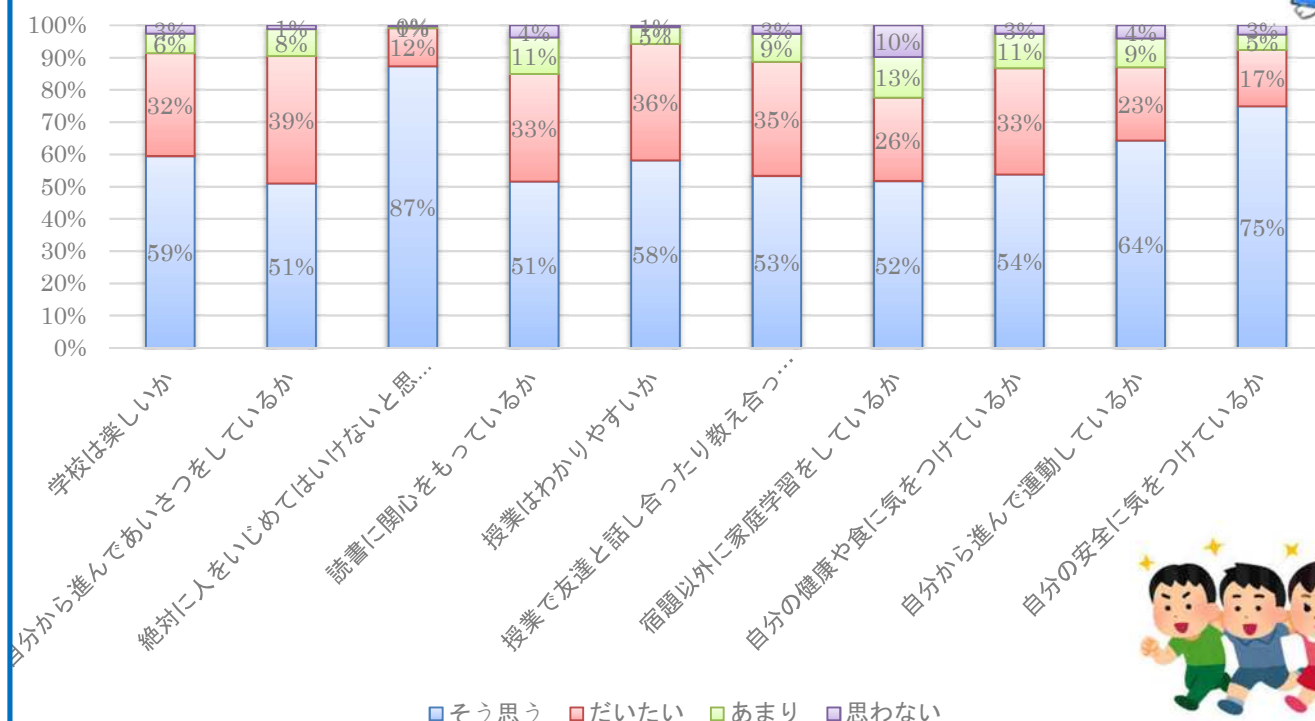
例年になく暖かい新年のスタートとなりましたが、引き続き体調管理にご配慮いただきたいと思います。
さて、2学期末に全校児童と保護者の皆さまを対象に実施しました本校の教育活動に関するアンケート結果と考察を報告します（表：児童、ウラ：保護者）。これらの結果と貴重なご意見をもとに、今年度の成果や課題を振り返り、今後の教育活動に活かしていきます。ご協力ありがとうございました。

なお、工事の関係で使用不可としていました中庭ですが、駐車場として利用できるようになりましたのでここにお知らせします。 ※ 学校だよりの発行番号が第17号以降ずれていましたので、今号は20号となります。

平成31(令和元)年度 児童アンケート結果



学校生活についてのアンケート【全児童】

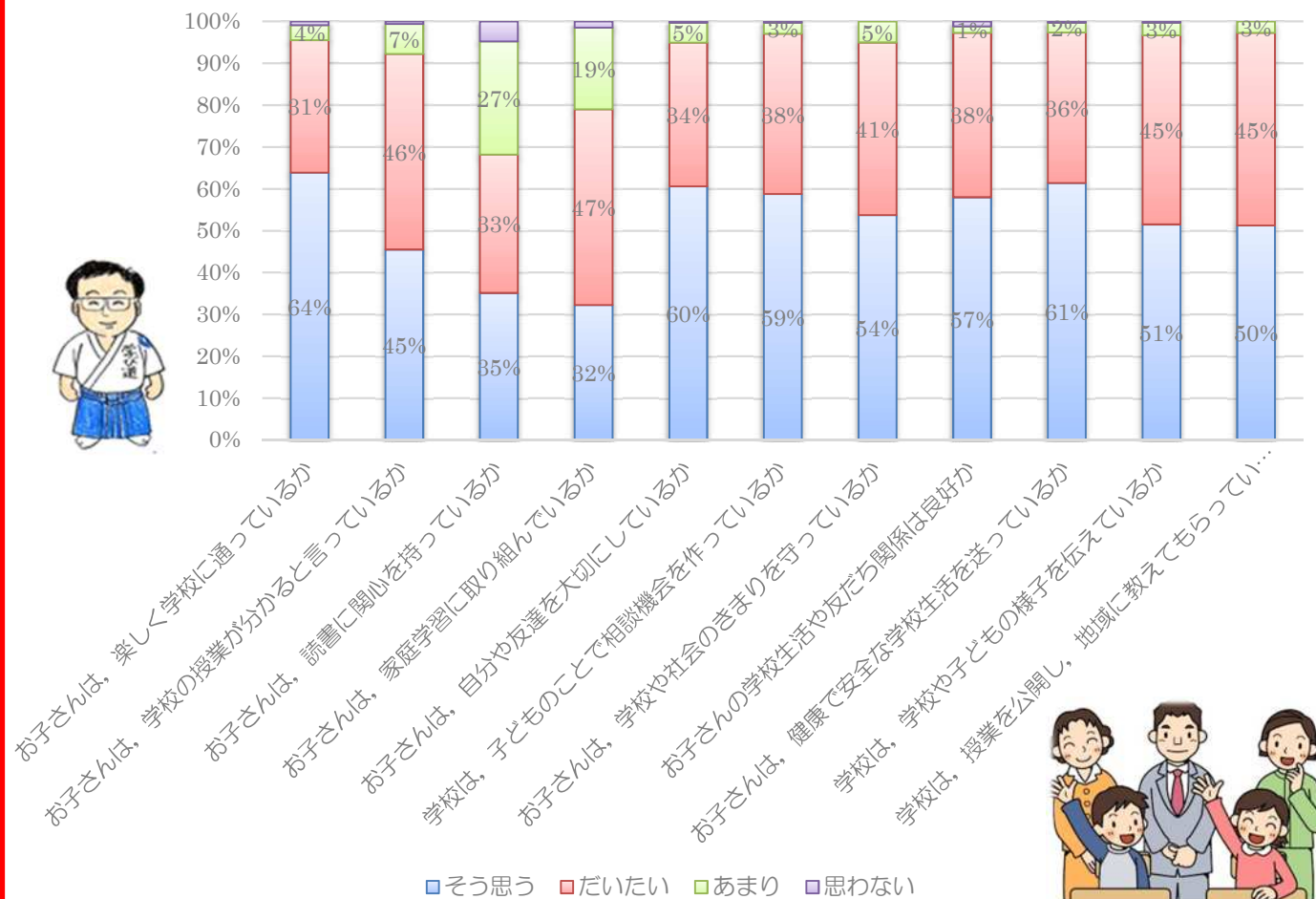


考察【児童アンケート】

- 「学校は楽しいですか」では、昨年度同様91%が肯定的な回答（「そう思う」「だいたい」）です。児童の多くが楽しく通っているのはうれしいことです。全員が楽しいと感ずることができるよう、一人一人の思いに寄り添った指導や取り組みをさらに進めていきます。
- 「自分から進んで友達や先生、地域の人にあいさつをしていますか」の問いには、90%が肯定的な回答をしています。あいさつは人間関係づくりの基本ですから、さらに充実したいものです。
- 「絶対に人をいじめてはいけないと思いますか」には、99%が肯定的な回答をしました。道徳や人権学習で取り組んだ成果と感ずます。この学びを友達関係の中で活かせるように指導します。
- 「授業はわかりやすいですか」には、昨年度よりも2ポイント高い94%が肯定的な回答をしました。本校の研修テーマであるユニバーサルデザインの授業づくりがさらに定着したものと手応えを感ずます。また、「授業で友達と話し合ったり、教え合ったりして学習していますか」でも、昨年度よりも3ポイント高い88%となり、話し合い・学び合いに重点を置いた成果が表れました。
- 一方で、「宿題以外に家庭で勉強をしていますか」では、肯定的回答が昨年度よりも5ポイント高くなったものの78%にとどまっています。与えられた課題の他にも自主的に家庭学習に取り組むようにご家庭と協力しながら意欲付けを図り、励ましていきたいと考えます。
- 「自分の安全に気をつけていますか」では、昨年度同様92%が肯定的な回答です。災害時などの避難訓練や登下校の安全について繰り返し指導を重ねてきた成果であると考えます。

平成 31(令和元)年度 保護者アンケート結果

学校教育活動のアンケート【全保護者】



考察【保護者アンケート】

- 「お子さんは、楽しく学校に通っていますか」では昨年度同様 96%が、「学校生活や友達関係は良好ですか」では昨年度より 2 ポイント高い 97%が肯定的な回答です。保護者の皆様には、お子様の一番の理解者として、引き続きお子様の成長を温かく見守っていただきたいと思います。
- 「学校は家庭訪問や個人懇談会、教育相談などで、お子さんのことで相談できる機会を作っていますか」では、昨年度同様 97%が肯定的回答です。必要に応じてスクールカウンセラーや関係機関とも連携しながら、今後も保護者の皆さんと一緒に子育てや教育について考えていきます。もし、気になることなどがありましたら、お気軽にご相談いただきたいと思います。
- 「学校の授業が分かって言っていますか」では、昨年度同様 92%が肯定的回答で、児童の結果と同じく高い数値となりました。一方で、「家庭学習に取り組んでいますか」では、肯定的回答が 79%にとどまっています。予習・復習など自主的な家庭学習が習慣化するように、学校と家庭で連携していきたいと思っています。ゲーム、ネット・スマホ等の利用時間のルールの見直しも問われます。
- 「朝の読書や読み聞かせ等の読書活動により、読書に関心を持っていますか」では、肯定的回答が昨年度同様 68%となりました。図書ボランティアや図書館司書の協力による取組の充実を図ります。一方で、学校や家庭でゆっくりと読書を楽しむ時間の確保についても工夫が必要です。

【保護者自由記述より】 ※ 貴重なご意見をありがとうございました。全てをご紹介出来ないことをご了承ください。

- 現在の学校生活で十分ですが、子どもに自信をつけてあげることが家庭でも努力したいです。
- 全員回ったら席替え、いくつたったらメダルご褒美など、子どもに分かりやすい状態でやる気をだしていただき、本当にうれしく思っています。苦手なことでもがんばってやってみようという姿が多くなってきて学校がとても楽しいようです。
- 下校時間は他のクラスと大きくずれないようにしてほしい。4 時すぎに高学年女子が一人で歩いていると少し心配です。
- ランドセルの中身の重さについて、長い距離を毎日登下校する子どものことをもう少し考えてほしいです。
- 昼食後に歯みがきする習慣をつけるために時間を作ってほしいです。
- オンラインゲームが子どもの生活に入り込んでいて、我慢するのが大変な時代です。使用時間の制限、スマホとの付き合い方など、何度講話があっても心のブレーキにつながるので開催していただきたいです。